

事務局体制に関する取組

極的な情報公開に努めます。併せて本会が策定した計画を始め、冊子や関係資料のホームページ上での公開を進めます。

7 組織

●企画・調整を行う部署の組織的位置づけについて検討し組織体制の強化を図ります。

●住民の相談しやすさを最優先に「断らない相談・支

8 人材の育成

援」や「伴走支援」などの新たなニーズに対応した組織の見直しを図ります。

●目指すべき目標を明確にして、日々の業務にあたることのできるように「人材育成基本方針」を策定します。

9 事務事業の見直し

●既存の事務事業についての必要性の精査を行い、見直しを図ります。また、ICT化と契約内容の見

財源に関する取組

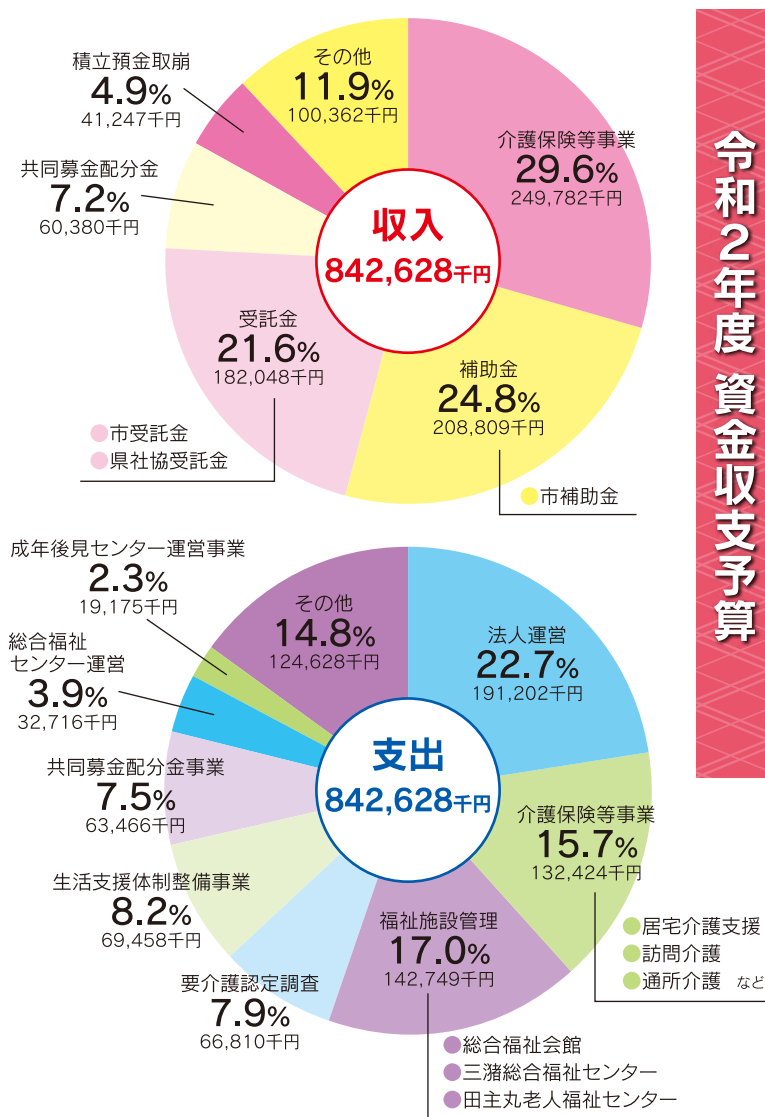
直し等によるコスト縮減を進めます。

10 財源の確保・活用

●指定管理施設における公募事業の推進により、収益の改善を図ります。

●新たな自主財源の確保として、フアンドレイジングなどの手法や事業への効果等の調査検討を行います。

令和2年度 資金収支予算



※詳しい事業計画や予算の内容は、市社会福祉協議会事務局及びホームページで閲覧できます。
ホームページ「久留米市社会福祉協議会」<http://www.heartful-volunteer.net>

コロナに 負けるな

学校が休校に!給食は? ボランティア団体「ボナペティ」の素早い対応

新型コロナウイルスの感染予防対策で、学校が3月9日から休校となったことに伴い、市内各所で子どもたちへお昼のお弁当を届けたり、子ども食堂を実施するなどの活動が広がりました。

毎月、必要な家庭へ寄付された食材を届けるフードドライブや、多世代食堂を実施している「ボナペティ」の皆さんは、子どもたちのお昼ごはんを応援しようと、いろいろな関係機関に食品の提供を呼びかけました。

これにこたえて、市社会福祉協議会ボランティアセンターも臨時のフードドライブコーナーを設けました。

集まった食材は3月10日、「ボナペティ」へお渡ししました。(写真)



「ボナペティ」佐藤代表(左)と河内さん

「新鮮な食材を皆さんにとっても喜んでいただきました。」「ボナペティ」代表の佐藤さんからはずんだ声で、お礼の一報をいただきました。

社会福祉協議会はボランティア団体の活動を応援します。